



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 朝日印刷株式会社

コード番号 3951 URL <http://www.asahi-pp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱 尚

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 伊藤 茂

TEL 076-421-1177

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,192	9.0	604	△20.2	726	△14.8	460	△10.9
28年3月期第1四半期	8,435	7.9	757	33.6	852	28.6	516	20.0

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 351百万円 (△30.3%) 28年3月期第1四半期 505百万円 (△1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	42.97	37.88
28年3月期第1四半期	48.66	42.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	48,388	24,992	51.1	2,308.07
28年3月期	49,269	25,047	50.3	2,313.98

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 24,726百万円 28年3月期 24,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	38.00	53.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,200	3.5	2,360	△6.5	2,580	△8.1	1,700	△8.2	159.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	11,075,634 株	28年3月期	11,075,634 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	362,405 株	28年3月期	363,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	10,712,727 株	28年3月期1Q	10,614,193 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<売上の状況>

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益や雇用環境に改善が見られたものの、不安定な株式市場や円高の進行もあり、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

このような中、当社グループは中核事業である印刷包材事業へ経営資源を集中するとともに、市場でのより高い信頼性獲得を目指し、「Change For The Future! 印刷包材提供企業から感動提供企業へ」をモットーとして掲げ、全社一丸となったチェンジに取り組んでおります。

お客様から感謝されるだけでなく、それ以上の感動を差し上げられる製品やサービスの提供を通じて、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めてまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ7億57百万円増（前年同期比9.0%増）の91億92百万円となりました。

セグメント別の売上の状況は、以下の通りであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、市場での企業間競争が一段と厳しさを増している事業環境の中、当社グループは市場ニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努め、お客様・地域に密着した提案型営業活動を展開するとともに、高水準の品質保証体制を追求し、安定した製品の供給に努めてまいりました。

医薬品向け市場におきましては、O T C向け製品は前年実績を上回りましたが、医療用向け製品は微減で推移いたしました。また、化粧品市場におきましては、受注は前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ2億61百万円増（前年同期比3.3%増）の82億78百万円となりました。

その他

①包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入・販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、受注案件の増加により、前第1四半期連結累計期間に比べ5億7百万円増（前年同期比143.7%増）の8億60百万円となりました。

②人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループ内のみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第1四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ10百万円減（前年同期比17.0%減）の53百万円となりました。

<利益の状況>

利益面につきましては、売上高は増加しましたが、京都クリエイティブパーク関連費用など、固定費増加の影響により、当第1四半期連結累計期間における営業利益は6億4百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益は7億26百万円（前年同期比14.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億60百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態を分析するに当たり、その基礎となる当第1四半期連結会計期間末現在の連結貸借対照表は、子会社8社のうち3社は小規模であり、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外し、連結子会社5社で作成しております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、483億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億81百万円減少いたしました。

その内、流動資産は、191億2百万円と、前連結会計年度末に比べ4億91百万円減少いたしました。その主な要因は、その他の減少によるものであります。また固定資産は、292億86百万円と、前連結会計年度末に比べ3億89百万円減少いたしました。その主な要因は、投資有価証券の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、233億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億26百万円減少いたしました。

その内、流動負債は、125億71百万円と、前連結会計年度末に比べ5億42百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。また固定負債は、108億24百万円と、前連結会計年度末に比べ2億83百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は249億92百万円と、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、51.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の経営成績は、概ね期初予想と同じ傾向で推移しており、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,553,276	4,569,969
受取手形及び売掛金	11,546,120	11,990,368
商品及び製品	662,258	610,529
仕掛品	845,533	837,275
原材料及び貯蔵品	498,611	519,217
繰延税金資産	245,542	189,578
その他	1,267,407	410,722
貸倒引当金	△25,001	△25,311
流動資産合計	19,593,748	19,102,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,787,454	8,852,683
機械装置及び運搬具(純額)	4,038,552	3,873,315
土地	5,614,769	5,576,135
リース資産(純額)	2,610,594	2,512,106
建設仮勘定	195,836	84,784
その他(純額)	725,668	726,525
有形固定資産合計	21,972,875	21,625,551
無形固定資産		
その他	326,632	356,406
無形固定資産合計	326,632	356,406
投資その他の資産		
投資有価証券	6,349,966	6,179,264
長期貸付金	5,408	5,198
繰延税金資産	23,753	23,824
投資不動産(純額)	202,491	398,296
その他	802,589	704,623
貸倒引当金	△7,701	△7,069
投資その他の資産合計	7,376,507	7,304,138
固定資産合計	29,676,015	29,286,096
資産合計	49,269,763	48,388,445

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,633,591	6,744,829
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	895,124	878,124
リース債務	848,503	822,035
未払金	1,994,806	2,063,386
未払法人税等	382,035	180,866
賞与引当金	486,633	273,144
その他	843,167	1,578,698
流動負債合計	13,113,862	12,571,084
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	3,233,493	3,121,462
リース債務	1,804,921	1,740,400
繰延税金負債	722,827	701,352
役員退職慰労引当金	555,916	469,991
退職給付に係る負債	1,278,514	1,277,507
その他	12,619	14,135
固定負債合計	11,108,291	10,824,849
負債合計	24,222,154	23,395,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,514,753	1,514,753
資本剰余金	1,640,898	1,641,247
利益剰余金	20,185,839	20,239,073
自己株式	△593,123	△591,571
株主資本合計	22,748,368	22,803,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,193,897	2,073,945
退職給付に係る調整累計額	△154,288	△150,531
その他の包括利益累計額合計	2,039,609	1,923,413
新株予約権	47,059	46,922
非支配株主持分	212,572	218,672
純資産合計	25,047,609	24,992,511
負債純資産合計	49,269,763	48,388,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	8,435,164	9,192,974
売上原価	6,319,651	7,061,069
売上総利益	2,115,512	2,131,904
販売費及び一般管理費	1,357,606	1,527,262
営業利益	757,906	604,642
営業外収益		
受取利息	599	355
受取配当金	50,308	49,433
受取賃貸料	18,714	22,232
作業くず売却益	33,133	40,692
雑収入	14,891	37,410
営業外収益合計	117,647	150,124
営業外費用		
支払利息	14,228	18,350
支払手数料	1,115	116
賃貸収入原価	6,084	6,424
雑損失	1,260	3,078
営業外費用合計	22,688	27,969
経常利益	852,865	726,797
特別利益		
固定資産売却益	46	—
特別利益合計	46	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,423	4,269
特別損失合計	3,423	4,269
税金等調整前四半期純利益	849,488	722,528
法人税、住民税及び事業税	224,602	169,129
法人税等調整額	103,369	85,290
法人税等合計	327,972	254,419
四半期純利益	521,516	468,108
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,044	7,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	516,471	460,299

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	521,516	468,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,332	△119,902
退職給付に係る調整額	1,057	3,756
その他の包括利益合計	△16,275	△116,145
四半期包括利益	505,241	351,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500,097	344,103
非支配株主に係る四半期包括利益	5,143	7,859

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。